

高校データベース 分野別 難易度の目安

	基礎	標準	標準（やや難）	応用（入試）
英語	英文法基礎演習			
	英単語4500語レベル、英熟語			
		英文法演習		共通テスト対策
	長文演習			英語難関大対策
数学	[IA、IIB] 基礎ラーニング、[IA、IIB] 基礎練習、III基礎			
		[IA、IIB] 標準ラーニング、[IA、IIB] 標準練習、III標準		
	[IA、IIB、III] 入試準備		[IA、IIB、III] 応用	
		[IA、IIB、III] 入試基礎演習		[IA、IIB] 共通テスト対策
			[IA、IIB、III] 入試標準演習	[IA、IIB、III] 入試発展演習
				[IA、IIB、III] 難関大対策
理科	[物理基礎、化学基礎、生物基礎] 基礎	[物理基礎、化学基礎、生物基礎] 標準		[物理基礎、化学基礎、生物基礎] 共通テスト対策
	[物理、化学、生物] 基礎	[物理、化学、生物] 標準		
	[物理、化学] 入試準備			
		[物理、化学、生物] 入試基礎演習		[物理、化学、生物] 共通テスト対策
			[物理、化学、生物] 入試標準演習	[物理、化学、生物] 難関大対策
				[地学基礎、地学] 共通テスト対策
社会	日本史 基礎			
	[世界史、地理、政治・経済、倫理、現代社会] 基礎演習			
		日本史 標準		
		世界史 演習		[日本史、世界史、地理、政治・経済、倫理、現代社会] 共通テスト対策
			日本史 史料問題対策	[日本史、世界史] 難関大対策
古文	文法基礎、文法基礎演習、基礎演習（作品別）、単語			
		重要語句演習（作品別）		共通テスト対策
	入試準備			難関大対策
漢文	句法基礎演習、基礎演習（作品別）			
		句法演習		共通テスト対策

高校 英語

英文法基礎演習

12

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり60分
目的	高校英語の基礎を勉強したい。		
内容	高校で学習する英文法を一通り学習できます。「英文法演習」分野に比べると、使用する単語数を絞ってあるので、高1から高2にかけて無理なく学習を進められます。		
活用法	入試のためには、高2の終わりまでに完了するように進めましょう。		

英単語4500語レベル

16

難易	(基礎) (標準) (標準(やや難)) (応用(入試))	所要時間	1単元あたり20分
目的	単語の練習をしたい。		
内容	<p>中学レベルから難関大入試レベルまで、4つのグレードに分かれています。</p> <p>〔A〕 中学レベル。4月中を目安に身につけたい単語です。</p> <p>〔B〕 高1レベル。早い時期に身につけると、あとの学習がスムーズに進みます。</p> <p>〔C〕 高2～高3レベル。センター試験にも対応できます。</p> <p>〔D〕 センター試験レベル～難関大レベル。</p>		
活用法	自宅での学習や登下校時間を利用した学習にもおすすめです。		

英文法演習

22

難易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり60分
目的	入試に向け実践的な英文法を勉強したい。		
内容	大学入試に向けた英文法の練習問題です。文法に関する知識、品詞の用法などを、語句整序や適語選択の問題で学習できます。		
活用法	「英文法基礎演習」分野に比べ、よく出題される実践的な文法、単語を扱っています。		

英熟語

26

難易	(基礎) (標準) (標準(やや難)) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり20分
目的	熟語を練習したい。		
内容	大学入試に頻出の熟語を覚えるシリーズです。3つのレベルに分かれています。 〔レベル1〕高1で身につけたい熟語です。 〔レベル2〕高2～高3レベルです。センター試験にも対応できます。 〔レベル3〕センター試験以上のレベルです。		
活用法	長文読解には単語と熟語の知識が重要です。自宅での学習時間や登下校時間を利用して学習を進めましょう。		

長文演習

27

難易	(基礎) (標準) (標準(やや難)) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり30分
目的	長文読解の練習がしたい。		
内容	3つのレベルがあり、1、2、3の順に難しくなり、3は入試レベルです。各レベルに「練習」と「実践」があり、「練習」は短く区切った英文で読解の練習ができます。「実践」は比較的長い英文の和訳や要旨を問う問題が中心です。		
活用法	高1や読解に慣れていない場合は、レベル1から順に取り組みましょう。		

共通テスト対策

451

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり30～60分
目的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内容	センター試験の過去問と大学入学共通テストの試行調査（プレテスト）で構成されているので、実践的な入試対策を行うことができます。新分野（分野番号：451）は2020年6月以降のリリース予定です。		
活用法	夏休み中に10单元を終え、9月から週に1单元のペースで学習を進めると、10月中には一通り学習を終えることができます。		

英語難関大対策

51

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり35～45分
目的	難関大の対策をしたい。		
内容	難関大の過去問から構成されている入試対策演習シリーズで、多くの演習量をこなせるようになっています。ラーニングとチェックはありません。		
活用法	毎日1单元のペースを目安に学習を進めると、2か月強で終了します。ペース配分に注意しながら、最後までやり遂げましょう。		

高校 数学

〔ⅠA、ⅡB〕基礎ラーニング、基礎練習

③11 ③12 ③21 ③22

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり40分
目的	数学ⅠA、ⅡBの基礎を身につけたい。		
内容	「基礎ラーニング」分野と「基礎練習」分野は同じ単元構成で、併用を想定しています。「基礎ラーニング」分野はステップの解説を読み要点を理解してから次に進むことができます。「基礎練習」分野は徹底的に問題演習を重ねることができます。		
活用法	時間に限りがあるときは、「基礎ラーニング」分野だけを勉強しても十分に必要事項をおさえることができます。		

Ⅲ基礎

③31

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり40分
目的	数学Ⅲの基礎を身につけたい。		
内容	教科書の基礎内容に絞ったシリーズです。必要事項を重点的におさえることができるため、予習や定期テスト前の復習などに最適です。		
活用法	一般的に数学Ⅲは内容に対して学校での学習期間が短いため、まずは土台となる公式や定理などの基本事項をしっかりと覚えましょう。		

〔ⅠA、ⅡB〕標準ラーニング、標準練習

③13 ③14 ③23 ③24

難易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり40分
目的	数学ⅠA、ⅡBの標準的な問題に取り組みたい。		
内容	教科書の練習問題や章末問題レベルです。「標準ラーニング」分野と「標準練習」分野は同じ単元構成で、併用を想定しています。「標準ラーニング」分野はステップの解説を読み、頻出問題を解けるようになってから次に進むことができます。「標準練習」分野は問題演習を重ねることができます。		
活用法	学校での使用教科書のレベルに合わせて、「基礎」分野か「標準」分野かを選びましょう。「標準」分野は、中堅レベル以上の高校の生徒が利用するのに適しています。		

Ⅲ 標準

332

難 易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり60分
目 的	数学Ⅲの標準的な問題に取り組みたい。		
内 容	教科書の練習問題や章末問題レベルです。定期テスト対策から、入試に備えた基礎固めまで、幅広く利用できます。		
活用法	はじめは解答の手がかりをつかめずに苦戦するかもしれません。時間を区切って取り組み、先に進めないようなら解説を読んでからもう一度解いてみましょう。		

〔ⅠA、ⅡB、Ⅲ〕 応用

315 325 333

難 易	基礎 標準 (標準(やや難)) (応用(入試))	所要時間	1単元あたり30分
目 的	早いうちから入試を見据えた勉強がしたい。		
内 容	入試問題を意識した問題演習シリーズです。過去問を中心に演習を重ねることにより、数学の力を高めることができます。センター試験の過去問も含まれています。		
活用法	高1、高2のうちから取り組んでおくと、入試問題における典型的なパターンを体で覚えることができます。		

〔ⅠA、ⅡB〕 共通テスト対策

451 452

難 易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1単元あたり30～60分
目 的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内 容	センター試験の過去問と大学入学共通テストの試行調査（プレテスト）で構成されているので、実践的な入試対策を行うことができます。新分野（分野番号：451・452）は2020年6月以降のリリース予定です。		
活用法	高3の夏までに単元名に「～の基礎」とつく単元を復習し、夏休みからは「演習」とつく単元を週に2つのペースで学習しましょう。10月中には一通りの学習を終えることができます。		

〔ⅠA、ⅡB、Ⅲ〕 入試準備

351 352 353

難 易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり40分
目 的	入試に向けて基本を総復習したい。		
内 容	本格的に入試対策を始めるにあたって、公式や重要語句など基本的な内容を復習するためのまとめシリーズです。		
活用法	まずは土台となる公式や定理などの基本事項を復習し、夏休みまでの間にしっかり定着させましょう。		

〔ⅠA、ⅡB、Ⅲ〕入試基礎演習

361 362 363

難易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1單元あたり40分
目的	基礎レベルの入試問題に取り組みたい。		
内容	徹底的に問題演習を重ねて実力を養うことをねらいとしており、ステップのみで構成されています。		
活用法	「入試準備」分野で夏休みまでに土台を固めてから、この分野に取り組みましょう。まずは簡単な問題に取り組み、入試問題に慣れるようにしましょう。		

〔ⅠA、ⅡB、Ⅲ〕入試標準演習

371 372 373

難易	基礎 標準 (標準(やや難)) (応用(入試))	所要時間	1單元あたり60分
目的	中位レベルの入試問題に取り組みたい。		
内容	徹底的に問題演習を重ねて実力を養うことをねらいとしており、ステップのみで構成されています。		
活用法	学力に応じて「入試基礎演習」分野から始めるか、この分野から始めるか選びましょう。受験する大学の出題傾向を確認し、よく出る内容を重点的に学習しましょう。		

〔ⅠA、ⅡB、Ⅲ〕入試発展演習

381 382 383

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1單元あたり90分
目的	中位～上位レベル入試問題に取り組みたい。		
内容	徹底的に問題演習を重ねて実力を養うことをねらいとしており、ステップのみで構成されています。		
活用法	「入試基礎演習」分野や「入試標準演習」分野などで標準レベルまでの入試問題に慣れてから取り組みましょう。受験する大学の出題傾向を確認し、よく出る内容を重点的に学習しましょう。		

〔ⅠA、ⅡB、Ⅲ〕難関大対策

391 392 393

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1單元あたり90分
目的	上位～難関レベルの入試問題に取り組みたい。		
内容	徹底的に問題演習を重ねて実力を養うことをねらいとしており、ステップのみで構成されています。		
活用法	高3の4月から週に2單元程度進めると、9月には一通り学習を終えることができます。1回目に解けなかったものを中心に、10月からは反復練習に力を入れましょう。受験する大学の出題傾向を確認し、よく出る内容を重点的に学習しましょう。		

高校 理科（物理、化学、生物、地学）

〔物理基礎、化学基礎、生物基礎〕基礎

いずれも ③11

難 易	①(基礎) 標準 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり20～30分
目 的	物理基礎、化学基礎、生物基礎の基礎を身につけたい。		
内 容	基本的なことがらに絞って扱っています。重要事項が身についているか確認しながら、先に進むことができます。		
活用法	学校の進度に合わせて学習を進めましょう。予習用や入試対策を始めるときの復習用としても利用できます。		

〔物理基礎、化学基礎、生物基礎〕標準

いずれも ③12

難 易	基礎 ①(標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり30分
目 的	物理基礎、化学基礎、生物基礎の標準的な問題に取り組みたい。		
内 容	教科書の章末問題レベルの問題を繰り返し練習できます。		
活用法	学校の進度に合わせて学習を進めましょう。定期テスト対策としても利用できます。		

〔物理、化学、生物〕基礎

いずれも ③21

難 易	①(基礎) 標準 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり30分
目 的	物理、化学、生物の基礎を身につけたい。		
内 容	基本的なことがらに絞って扱っています。重要事項が身についているか確認しながら、先に進むことができます。		
活用法	学校の進度に合わせて学習を進めましょう。予習用や入試対策を始めるときの復習用としても利用できます。		

〔物理、化学、生物〕標準

いずれも ③22

難 易	基礎 ①(標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり30～40分
目 的	物理、化学、生物の標準的な問題に取り組みたい。		
内 容	教科書の章末問題レベルの問題を繰り返し練習できます。		
活用法	学校の進度に合わせて学習を進めましょう。定期テスト対策としても利用できます。		

〔物理基礎、化学基礎、生物基礎〕 共通テスト対策 (旧センター対策)

いずれも (341)

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり40分
目的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内容	センター試験の過去問を利用した入試対策演習シリーズです。効率よく実践的な入試対策を行うことができます。		
活用法	「標準」分野で夏までに復習し、夏休みから週に2单元程度進めると10月中には一通りの学習を終えることができます。		

〔物理、化学、生物〕 共通テスト対策 (旧センター対策)

いずれも (342)

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり60分
目的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内容	センター試験の過去問を利用した入試対策演習シリーズです。効率よく実践的な入試対策を行うことができます。		
活用法	「標準」分野で夏までに復習し、夏休みから週に2单元程度進めると10月中には一通り学習を終えることができます。		

〔地学基礎、地学〕 共通テスト対策 (旧センター対策)

(341) (342)

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり60分
目的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内容	センター試験の過去問を利用した入試対策演習シリーズです。効率よく実践的な入試対策を行うことができます。		
活用法	教科書を使って夏休みまでに復習し、夏休みから週2单元程度進めると10月中には一通り学習を終えることができます。		

〔物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎〕 共通テスト対策

いずれも (411)

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり10~15分
目的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内容	大学入学共通テストの試行調査(プレテスト)を収録しています。		
活用法	入試対策の一環として早い時期に取り組み、大学入学共通テストの問題形式に慣れるようにしましょう。「共通テスト対策(旧センター対策)」分野とあわせて学習すると効果的です。		

〔物理、化学、生物、地学〕 共通テスト対策

いずれも (412)

難 易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1単元あたり15~20分
目 的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内 容	大学入学共通テストの試行調査(プレテスト)を収録しています。		
活用法	入試対策の一環として早い時期に取り組み、大学入学共通テストの問題形式に慣れるようにしましょう。「共通テスト対策(旧センター対策)」分野とあわせて学習すると効果的です。		

〔物理、化学〕 入試準備

ともに (351)

難 易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり40分
目 的	入試に向けて基本を総復習したい。		
内 容	本格的に入試対策を始めるにあたって、公式や重要語句など基本的な内容を復習するためのまとめシリーズです。		
活用法	まずは土台となる公式や定理などの基本事項を復習し、夏休みまでの間にしっかり定着させましょう。目的別コースに生物の「入試準備」分野にあたるコースがあります。		

〔物理、化学、生物〕 入試基礎演習

いずれも (361)

難 易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり40分
目 的	基礎レベルの入試問題に取り組みたい。		
内 容	徹底的に問題演習を重ねて実力を養うことをねらいとしており、ステップのみで構成されています。		
活用法	「入試準備」分野で夏までに土台を固めてから取り組みましょう。まずは簡単な問題に取り組み、入試問題に慣れるようにしましょう。		

〔物理、化学、生物〕 入試標準演習

いずれも (371)

難 易	基礎 標準 (標準(やや難)) (応用(入試))	所要時間	1単元あたり60分
目 的	中位レベルの入試問題に取り組みたい。		
内 容	徹底的に問題演習を重ねて実力を養うことをねらいとしており、ステップのみで構成されています。		
活用法	学力に応じて「入試基礎演習」分野から始めるかこの分野から始めるか選びましょう。受験する大学の出題傾向を確認し、よく出る内容を重点的に学習しましょう。		

〔物理、化学、生物〕 難関大対策

いずれも (391)

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1単元あたり90分
目的	上位～難関レベルの入試問題に取り組みたい。		
内容	徹底的に問題演習を重ねて実力を養うことをねらいとしており、ステップのみで構成されています。		
活用法	高3の4月から週に2単元程度進めると、9月には一通りの学習を終えることができます。1回目に解けなかったものを中心に、10月からは反復練習に力を入れましょう。受験する大学の出題傾向を確認し、よく出る内容を重点的に学習しましょう。		

高校 社会（日本史、世界史、地理、政治・経済、倫理、現代社会）

日本史 基礎

(311)

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり30分
目的	教科書の重要語句・重要事項をしっかり覚えたい。		
内容	必須の重要語句を書いて覚えることを目的とし、一問一答形式を中心に構成されています。教科書の内容の6割程度を扱っています。		
活用法	学校の進度に合わせて学習を進めましょう。学校の授業の予習や復習、定期テスト対策に最適です。		

世界史 基礎演習

(311)

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり60分
目的	教科書の重要語句・重要事項をしっかり覚えたい。		
内容	語句の意味や、出来事の流れも含めた説明があるので、はじめて世界史を学習する生徒でもしっかり理解することができます。同じタイトルで①と②の単元があります。①のステップでは主に一問一答形式で、②のステップでは穴埋め形式で問題演習を行います。		
活用法	定期テスト対策から入試に備えた基礎固めまで、幅広く利用できます。①の単元のラーニングを読みながら問題を解き進め、知識を定着させましょう。		

地理 基礎演習

(311)

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり60分
目的	教科書の重要語句・重要事項をしっかり覚えたい。		
内容	基礎を固めるための分野です。定期テスト対策から入試に備えた基礎固めまで、幅広く利用できます。		
活用法	学校の進度に合わせて学習を進めましょう。できなかった問題は、リトライやリチェックで繰り返し取り組むことで、基本事項を着実に身につけることができます。		

〔政治・経済、倫理、現代社会〕基礎演習

いずれも (311)

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり40分
目的	教科書の重要語句・重要事項をしっかり覚えたい。		
内容	基礎を固めるためのシリーズです。一問一答や穴埋め、選択問題といった教科書レベルの問題を扱っています。		
活用法	学校の進度に合わせて学習を進めましょう。できなかった問題は、リトライやリチェックで繰り返し取り組むことで、基本事項を着実に身につけることができます。		

日本史 標準

(312)

難易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり30~40分
目的	入試に向けて重要語句・重要事項をしっかり覚えたい。		
内容	「基礎」分野よりも多くの語句を取り上げ、資料や模式図等の問題も含まれています。教科書の内容の8割程度を扱っています。		
活用法	「基礎」分野のあとに学習しましょう。入試に備えた基礎固めに最適です。		

世界史 演習

(321)

難易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1単元あたり60分
目的	入試に向けて実践的な問題に取り組みたい。		
内容	「基礎演習」分野で学習したことを確認し、さらに理解を深めるための分野です。単元①②の構成は「基礎演習」分野とおよそ同じですが、①の単元には「チャレンジ」問題があり、よりハイレベルな問題演習を行うことができます。		
活用法	時間を区切って取り組み、先に進めないようだったら、解説を読んでからもう一度解いてみましょう。それを繰り返すことにより、確実に力がつきます。		

〔日本史、世界史、地理〕共通テスト対策 (旧センター対策)

(41) (341)

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1単元あたり90分
目的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内容	センター試験の過去問を利用した入試対策演習シリーズです。効率よく実践的な入試対策を行うことができます。		
活用法	「基礎演習」分野を使って夏までに復習し、夏休みから週に2単元程度進めると10月中には一通り学習を終えることができます。		

〔政治・経済、倫理、現代社会〕 共通テスト対策 (旧センター対策)

いずれも (341)

難 易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1單元あたり60分
目 的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内 容	センター試験の過去問を利用した入試対策演習シリーズです。ステップは重要語句についての正誤問題、チェックは試験の傾向に合わせた問題で構成されています。効率よく実践的な入試対策を行うことができます。		
活用法	夏休みから週に2單元程度進めると、10月中には一通り学習を終えることができます。		

〔日本史、世界史、地理、政治・経済、倫理、現代社会〕 共通テスト対策

いずれも (411)

難 易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1單元あたり10~15分
目 的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内 容	大学入学共通テストの試行調査(プレテスト)を収録しています。		
活用法	入試対策の一環として早い時期に取り組み、大学入学共通テストの問題形式に慣れるようにしましょう。「共通テスト対策(旧センター対策)」分野とあわせて学習すると効果的です。		

〔日本史、世界史〕 難関大対策

ともに (51)

難 易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1單元あたり60分
目 的	上位~難関レベルの入試問題に取り組みたい。		
内 容	主に上位~難関大の過去問から構成されている入試対策演習シリーズで、徹底的に問題演習を重ねることができます。		
活用法	「基礎演習」分野や「演習」分野で復習をし、基本事項を確実に身につけてから取り組みましょう。大学によってはあまり出題されない單元もありますので、出題傾向を確認してから学習を進めましょう。		

日本史 史料問題対策

(55)

難 易	基礎 標準 (標準(やや難)) (応用(入試))	所要時間	1單元あたり45分
目 的	実践的な史料問題に取り組みたい。		
内 容	大学入試に頻出の史料を題材とした問題演習シリーズです。		
活用法	春休みや夏休みなどを使って総まとめをしておきましょう。		

高校 古文

文法基礎、文法基礎演習、基礎演習（作品別）、単語

⑩ ⑪ ⑬ ⑯

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1單元あたり40~60分
目的	基礎レベルの問題に取り組みたい。		
内容	古文の基礎を身につけるためのシリーズです。単語や語法、文法を学習するとともに、教科書に登場する有名な作品について学習します。		
活用法	基礎文法と単語がしっかり定着すれば、そのあとの学習がスムーズに進みます。また、「文法基礎演習」分野は様々な問題形式に取り組めるので、長文問題への準備としても活用できます。高1時に学習を終えるのが理想です。		

重要語句演習（作品別）

⑫

難易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1單元あたり40分
目的	重要な古語をまとめて勉強したい。		
内容	語句の学習に特化した標準レベルの演習シリーズです。文章を読み取りながら用法や語法、単語の知識を増やすことができます。		
活用法	扱っている語句はどれも重要です。間違えた語句は必ず意味を確認し、少しずつ語彙を増やせるよう反復練習しましょう。		

入試準備

③③①

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1單元あたり60分
目的	入試に向けて基本を総復習したい。		
内容	文法事項や語句の解釈などの復習ができるシリーズです。作品を読みながら問題を解いていくので、入試に必要な知識の定着をはかることができるだけでなく、読解力を高める訓練にもなります。		
活用法	「文法基礎」分野、「重要語句演習（作品別）」分野、「単語」分野などで基礎を身につけてから取り組みましょう。また、早い段階で取り組み、間違えた問題の傾向から、入試に向けて重点的に復習すべき分野を見つけるためにも利用できます。		

共通テスト対策（旧センター対策）

③④①

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1單元あたり90分
目的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内容	センター試験の過去問を利用した入試対策演習シリーズです。ステップは語句の意味や文法についての問題、チェックは試験の傾向に合わせた問題で構成されています。効率よく実践的な入試対策を行うことができます。		
活用法	夏休みから週2單元程度進めると、9月中に一通り学習を終えることができます。		

難関大対策

51

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり60分
目的	上位～難関レベルの入試問題に取り組みたい。		
内容	主に上位から難関大までの入試問題を利用した入試対策演習シリーズです。いろいろな古典を題材に読解力を高める構成になっています。		
活用法	夏休みまでに他の演習シリーズを終えてから取り組みましょう。週2单元程度進めると約2か月で一通り学習を終えることができます。入試まで反復練習しましょう。		

高校 漢文

句法基礎演習、基礎演習 (作品別)

10 31

難易	(基礎) (標準) 標準(やや難) 応用(入試)	所要時間	1单元あたり30分
目的	基礎レベルの問題に取り組みたい。		
内容	漢文の基礎を身につけるためのシリーズです。句法を学習するとともに、教科書に登場する有名な作品について学習します。		
活用法	ラーニングを完璧に覚えてからステップへ進むというよりは、「ラーニングを読み、ステップを解きながら主要事項を覚える」という方法がおすすめです。		

句法演習

21

難易	基礎 (標準) (標準(やや難)) 応用(入試)	所要時間	1单元あたり40分
目的	標準レベルの問題に取り組みたい。		
内容	句法の定着を目的とした演習シリーズです。句法ごとに細かく单元が分けられているので、苦手な項目を効率的に学習させることができます。		
活用法	「句法基礎演習」分野を学習してから取り組みましょう。句法は暗記が基本です。間違えた問題は必ず解き方を確認し、反復して練習しましょう。		

共通テスト対策 (旧センター対策)

341

難易	基礎 標準 標準(やや難) (応用(入試))	所要時間	1单元あたり90分
目的	大学入学共通テストの対策をしたい。		
内容	センター試験の過去問を利用した入試対策演習シリーズです。ステップは語句の意味や句法についての問題、チェックは試験の傾向に合わせた問題で構成されています。効率よく実践的な入試対策を行うことができます。		
活用法	夏休みから週1单元程度進めると、10月中には一通り学習を終えることができます。		